

1冊450円(送料込)(半年購読2250円)

2022年『婦人通信』2・3月号 NO.750



「わが愛」私の研究生活—国際女性デーの歴史を追って

昭和女子大学名誉教授 伊藤セツ

2022年国際女性デー 世界の女性は連帯する

2022年国際女性デーの成功を 婦団連会長 柴田真佐子

年表 女性たちのたたかいと国際女性デーのあゆみ

2021年 世界のジェンダー平等16の出来事—国連女性機関(UN ウィメン)発表

わたしたちの無関心がアフガン女性の状況を悪化させる

室蘭工業大学大学院教授・RAWA と連帯する会共同代表 清末愛砂

「生理の貧困」をなくそう—生理用品の無償配布や学校トイレ常備を求めて

新日本婦人の会 由比ヶ浜直子

持続可能な社会をめざし、気候変動に立ち向かう

気候ネットワーク代表・弁護士 浅岡美恵



連載 国際民婦連の動向と婦団連の活動 ソ連・東欧の崩壊から現在まで

① 原点にもどってたたかいを続けよう 90年代-WIDF 加盟団体の模索

婦団連副会長・国際部長 堀江ゆり

連載 人権・社会正義・平和のために—弁護士として半世紀「独立開業への道(倉内節子)／パリの街かどから「罰せられない有名人・有力者」(飛幡祐規)／女性参政権獲得100年のイギリスから「学校のハウス名と教育理念」(中村久司)／ドイツ・ライプツィヒだより「新型コロナ2年目のクリスマス」(ミンクス典子)／NY(ニューヨーク)最前線「トランプの呪縛—民主制度の崩壊」(竹内マヤ)／文学に描かれた女性像「旭爪あかね『世界の色をつかまえに』」(工藤勢津子)／シネマ散歩「ローラとふたりの兄」(富家靖子)・「Coda コーダ あいのうた」(和わがむら 自慢の味「奈良県大和郡山市『米部会三銃士』」

日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL 03-3401-6147 FAX 03-5474-5585

E-mail fujin-tsushin@cotton.ocn.ne.jp

<http://fudanren.biz/>



購読申し込みは下記にご記入をお願いします

2・3月号 冊 年 月号より お名前

ご住所 〒

TEL

【 バックナンバー 】

- 2020年11月号「コロナ禍でも進められる『戦争する国』への道—『敵基地攻撃能力保有』の議論と危険な現状 (半田滋)・「木更津が陸上自衛隊オスプレイの一大拠点に」(紙谷敏弘)・「~米軍ヘリ部品落下事故をうけて」(宮城智子) / 中学校教科書採択 (鈴木敏夫・土志田栄子) / [わが愛]「マンガ『100日で崩壊する政権』(ぼうごなつこ)
- 12月号「女性たちのたたかいはつづく」(内山佳子・柿田彩・加藤健次) / 戦後75年—戦争被害を語り継ぐ (浅井春夫・西村幸吉・杉村幸子) / [わが愛]「すべての人に星空を」(高橋真理子)
- 2021年1月号「2021年のいのち・暮らしを守る政治に転換を」(長尾詩子) / 「私たちは行動する—若者たちの決意 (疋田万理・入福日向子・久保田亮) / 「ステイホームの日々—世界シネマ旅」(具島順子) / [わが愛]「ジェンダー平等に向けて—日本学術会議の提言から」(三成美保)
- 2・3月号「2021年国際女性デー」 / 国際民婦連 (WIDF) 創立75周年 コロナ禍のなかで各国のたたかい / 労働契約法20条裁判最高裁判決 (今野久子) / 持続可能な食と農をめざして (藤原麻子) / 被爆体験集 (山野井恵子) / [わが愛]「女性と安全保障—チャウドリー大使の先見の明」(鷲見八重子)
- 4月号「東日本大震災・福島原発事故から10年」(阿部秋子・高野和子・青龍美和子・斎藤富春) / [わが愛]「宮本百合子没後70周年と『わきまえない女たち』」(北田幸恵)
- 5月号「性差別を許さない! 森発言からジェンダー平等を考える」(中島万紀子・久保田みき子・伍淑子・深山麻美子・宮本里英子) / [わが愛]「憲法のこころ」(斎藤とも子)
- 6月号「コロナ禍1年—支援の取り組み」(岡田はるか・坂本理美・寺園通江) / 「菅政権が進める『デジタル化』は暮らしに何をもたらすか」(久保貴裕) / 「JAL 不当解雇11年目」 / 『知られざる拓北農兵隊の記録』 / [わが愛]「大学のオンライン授業事情と JAL 不当解雇事件」(野中郁江)
- 7・8月号「日米軍事同盟はどこへ向かおうとしているのか」(千坂純) / 「遺骨の混じった土砂を辺野古の埋め立てに使うな!」(川崎善美)・空襲被害者に救済を (河合節子)・『『炎と飢えと』50集発行」(橋本洋子)・「上海から引き揚げ」(鈴木泉子) / [わが愛]「コロナ禍の貧困パンデミックと公助の頼りなさ」(小林美穂子)
- 9月号「第204国会を振り返る」—「自民党改憲発議を阻止し、いのちと人間の尊厳を守る新しい政治を」(大江京子)・「高齢者窓口負担2割、病床削減推進法は医療崩壊をもたらす」(松山洋)・「小人数学級が前進!」(梶谷陽子)・「見送られた LGBT 理解増進法案」(湯山薫) / 「妻・横井久美子との、ある夏の日の思い出」(友寄英隆) / [わが愛]「放送から研究の世界へ」(谷岡理香)
- 10月号「『7・25女性の権利デー』をご一緒に」(山下泰子・長谷川紫乃・西村かつみ・本間啓子) / 「市民のためのなんでも相談会」@秋葉原 (亀井真紀) / 市民の動きを監視する「土地利用規制法」(千坂純) 消費税のインボイス制度とは? (湖東京至) / [わが愛]「同じコインの裏表 女性蔑視と『女性活躍』」(岩島史)
- 11月号「新型コロナウイルス 感染爆発で何が?」(岸本啓介・江浦亜希子・澤田幸子) / 東京五輪 真夏の夜の悪夢 (青木正美) / 介護保険制度の劣化いっそう極まる (是枝一成) / 横浜市長選—山中竹春市長を誕生させた市民の力 (菅野隆雄) / **新連載**「人権・社会正義・平和のために—弁護士として半世紀」(倉内節子) / [わが愛]「あの頃~国会議事堂が見える都立高校で」(小川たまか)
- 12月号「コロナ禍の学校と子どもたち」(田中哲・森百合子・山本乃里子・黒須勝枝・白谷元弘) / 女性技能実習生・非正規滞在者の妊娠・出産問題 (樋川雅一) / 教科書攻撃の新たな段階とそのねらい (鈴木敏夫) / 米農家を直撃、米価暴落とコロナ禍 (湯川喜朗) / [わが愛]「100年前、ジェンダー平等を求めた伊藤千代子」(ワタナベ・コウ)
- 2022年1月号「ジェンダー平等社会の実現を」(青龍美和子・杉井静子・坂本洋子・塚原久美) / 「日本地質学会で女性初の名誉会員に」(田崎和江) / 「同姓か別姓かだけでない、『姓』を巡る各国事情」(栗田路子) / [わが愛]「自分自身の無意識の偏見と闘いながら」(秋月弘子)